

小学校図画工作科

「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ！」 第3学年

これまでに絵のぐをつかったことがある人もいるかもしれません。3年生に進級し、水彩絵のぐならではのよさやおもしろさをさらに見つけていきましょう。みなさんのお家で下の表のように学習を進めることができます。参考にしてください。1回あたりの学習量は目安です。

<p>1回目 40～ 45分</p>	<p>【めあて】絵のぐのつかいかたを知り、自分の色をつくることをたのしもう。</p> <p>① 教科書（3・4年上）8、9ページを読む。 絵のぐと水とふでをつかってためしながら、思いついたことをあらかず活どうです。 教科書にのっている作ひんを見て、学習活どうのながれをイメージしましょう。</p>	<p>色や形のいいかんじを見つけるポイント</p> <p>○自分がいいなあとかんじる作ひんはどれですか。</p> <p>○タイトルにもちゅう目しましょう。</p>
<p>2回目 80～ 90分</p>	<p>【めあて】絵のぐと水とふででいろいろためしながら、自分にとってのいいかんじ！を見つけていきましょう。</p> <p>① 用具のおきかたをかくにんしながら、つくえの上じゅんびをしましょう。教科書（3・4年上）58、59ページ「つかってみよう ざいりょうと用ぐ」に写真がのっています。</p> <p>② じっさいに色をまぜたり水のりょうをちようせつしたりしながら、どんどん自分だけの色や形をつくることをたのしみましょう。</p> <p>③ 絵のぐと水とふでをつかってどんなことをためすと、自分の色や形のいいかんじが見つかりますか。教科書（3・4年上）8・9ページの活動場面の写真や作品を見て参考にしましょう。</p> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>水のりょうをかえてみる。 ふでのつかい方をくふうしてみる。 色をかさねてみる。 色や形を組み合わせてみる。</p> </div> <p>④ じっくりとためしながら、自分の色や形を見つけていきましょう。しっばいは気にしないで、思いに合わせてあらかずしていきましょう。 いろいろためしながら、絵のぐと水とふでをつかってあらかずしていくと、自分の色や形のいいかんじが見つかりましたか。</p>	<p>色や形のいいかんじを見つけるポイント</p> <p>○画用紙は、はがきていどの小さめのサイズに切っておきましょう。</p> <p>○絵のぐは、パレットの小さいへやにぜん色（12色）出しましょう。</p> <p>○まず、自分でいろいろためす中から見つけましょう。</p>

<p>3回目 40～ 45分</p>	<p>【めあて】絵のぐ+水+ふででできる自分の色や形のいいかんじをあじわおう。</p> <p>① 自分のあらわした作ひんをならべて見る。 絵のぐと水とふでであらわした自分の色や形はどんなかんじがしますか。 作ひんにタイトルをつけてみましょう。 作ひんからかんじたことを言葉で書いてみるのもいいでしょう。 またそれは自分の色や形、あらわしかたなど、どこからそのようにかんじるのか、理由も書いてみましょう。</p> <p>② 教科書（3・4年上）2，3，4ページの「教科書びじゅつかん」の「しぜんの中にある色」を見る。 しぜんの中にある色はどんなかんじがしますか。</p>	<p>色や形のいいかんじをあじわうポイント</p> <p>○ならべた作ひんをじっくりと見てみましょう。</p> <p>○お家の人といっしょに見て、かんじたことを話したり、聞いたりして楽しく見ましょう。</p>
----------------------------	---	--

絵のぐのかたづけのポイント

<p>① パレットをあらう時は、ひっせんバケツの水をつかおう。 (教科書59ページ「つかってみよう ざいりょうと用ぐ」のかたづけの写真を見る。)</p> <p>水は地球の大切なしげんです。ひっせんバケツの中にパレットを入れてあらうと、水をせつやくできます。お家のながしをよごさないであらうこともできます。</p> <p>② つかったふでは、きれいにあらってふき、ふで先をととのえてしまおう。</p> <p>③ ふでふきタオルは、きれいにあらって、かわかしてからしまおう。</p>
